

製品名: Myf-5 (リン酸化 Ser49) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab05052**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | 38kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | MYF5 |
| 別名 | MYF5; BHLHC2; Myogenic factor 5; Myf-5; Class C basic helix-loop-helix protein 2; bHLHc2 |
| 遺伝子 ID | 4617.0 |
| SwissProt ID | P13349 |
| 免疫原 | 抗血清は、ヒト筋原因子 5 の Ser49 のリン酸化部位付近の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 21-70 |

背景

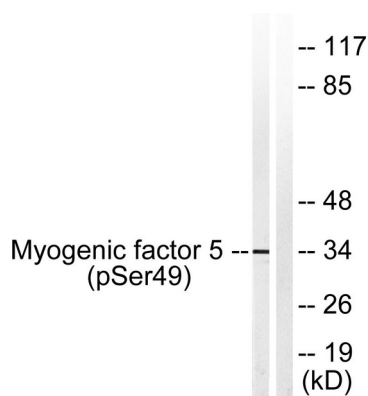
機能: 筋分化に関与する (筋原性因子)。線維芽細胞を筋芽細胞への分化を誘導する。おそらく配列特異的な DNA 結合タンパク

質。類似性: 1つの塩基性ヘリックス・ループ・ヘリックス (bHLH) ドメインを含む。サブユニット: 効率的な DNA 結合には、別の bHLH タンパク質との二量体形成が必要である。機能: 筋分化に関与する (筋原性因子)。線維芽細胞を筋芽細胞への分化を誘導する。おそらく配列特異的な DNA 結合タンパク質。類似性: 1つの塩基性ヘリックス・ループ・ヘリックス (bHLH) ドメインを含む。サブユニット: 効率的な DNA 結合には、別の bHLH タンパク質との二量体形成が必要である。

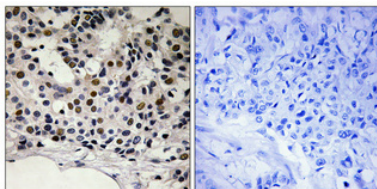
研究分野

-

画像データ



HeLa 細胞ライセートの、筋原性因子 5 (リン酸化 Ser49) 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。



パラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晩) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。